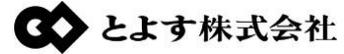


2022年8月29日

Press Release

報道各位



おかげさまで、

とよす株式会社は創業 120 周年を迎えました！

とよす全ブランドの米菓を詰め合わせた『とよす 120 周年記念 BOX』販売

とよす株式会社（本社：大阪府池田市 社長：眞田 昌彦）は、2022年に創業 120 周年を迎えました。日頃からとよすを支えてくださる皆様へ感謝の気持ちを込めて、様々な取り組みを進めて参ります。

■ あられの道のり百二十年

道には路面電車や人力車が行き交う明治 35 年（1902 年）、大阪市の阿波座で、妻の実家の「焼き屋」を引き継いだ、豊洲卯三郎から“とよすあられ”の歴史ははじまりました。当時おかき・あられの生産は糯米をついてつくる「もち屋」と、「もち屋」から生地を買い、焼いて味付けをして製品に仕上げ、問屋に卸すまでの「焼き屋」に分業されていました。昭和の初め頃、2 代目、六郎が生地作りの「もち屋」から「焼き屋」までを、当時では珍しい「一貫生産体制」にて行い、とよす発展の糧となりました。



* なんば地下センター

昭和 30 年代初頭（1950 年頃）、大阪では地下街が次々と作られ、とよすも独自で店を構えてお客様に直接販売する「直売店」を地下街に出店いたしました。このときから、我が社の作ったその手でお客様にお渡しする、とよすの「製販一貫体制」が始まりました。

昭和 35 年頃（1960 年頃）には当時としては斬新なサラダ油やバターを

使った味付けの「ハイサラダ」「ハイカラット」などのヒット商品が誕生。

また、関西の桃の節句（ひなまつり）に食べられる“ひなあられ”を米菓メーカーとしてはじめて商品化し、チョコレートにコーティングした“ひなチョコ”の開発もおこないました。チョコレートを使ったあられも、日本ではじめてとよすが手掛け、創業者のチャレンジ精神は後世へと引き継がれていきました。

現在では、日本で初めての柿の種専門店「かきたねキッチン」ブランドをはじめ、「あられとよす」「とよす」「とよす洛味堂」「カレーのくち」などのブランドを、百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、自社 EC を中心に全国展開し、お客様にご愛顧いただいております。

とよすの経営理念である、「米で人の暮らしを豊かにしたい」を追求し、これからもお客様に新しい価値をご提供し続けてまいります。



■ 120周年を記念したとよすの取り組み



第1弾として、『とよす 120周年記念 BOX』を2022年9月1日（木）から販売いたします。[とよす 120年の技術の軌跡]をテーマに、とよすの全5ブランドから12種類の米菓をピックアップし、詰め合わせました。時代に合わせて進化を遂げてきた、とよすの商品を一箱で楽しんでいただけます。

■ オリジナル「あずま袋」先着 5,000 名様にプレゼント

また、各ブランドの直営店にて期間中 3,240 円（税込）以上お買い上げいただいた方、先着 5,000 名様に「あずま袋」（サイズ 450mm×450mm）のプレゼントを実施いたします。シンプルで普遍的なとよすの屋号を落ち着いたのあるカラーであしらいました。エコバッグにはもちろん、ちょっとしたお出かけにもお使いいただけます。
*とよす各ブランドの直営店のみの取り扱いとなります。



■ 商品概要

| | |
|-------------|---|
| 商品名 | とよす 120 周年記念 BOX |
| 販売日（販売期間） | 2022 年 9 月 1 日(木)～2022 年 9 月下旬 |
| 価格 | 1,296 円（税込） |
| 発売場所/発売チャネル | あられとよす 直営店 20 店舗他 https://www.toyosu.co.jp/araretoyosu/shopguide.html かきたねキッチン 直営店 22 店舗他 https://www.toyosu.co.jp/kakitaneKitchen/shopguide.html カレーのくち 直営店 https://www.toyosu.co.jp/currynokuchi/shopguide.html 公式オンラインショップ（2022 年 7 月から先行販売） https://toyosu-shop.jp/ スーパーマーケット https://www.toyosu.co.jp/rakumidou/shopguide.html |

【本件に関するお問い合わせ先】

とよす(株)営業部 広報担当 〒563 - 0033 大阪府池田市住吉 1-3-11
TEL : 072 - 761 - 1212（営業部） e-mail : tys_public@toyosu.co.jp